



(株)なかがわの皆さん

経営概要

- ◆ **代表者、所在地**
中川圭太、熊本県宇城市
- ◆ **設立年**
平成30年10月
- ◆ **経営規模**
施設園芸（胡蝶蘭）年間10万鉢、柑橘 4ha
バナビーンズほか
- ◆ **従業員数**
正社員1名、技能実習生4名、パート・アルバイト1名、
臨時雇用2名
- ◆ **事業内容**
もともと親の代ではみかん栽培を行っていたが、胡蝶蘭の生産
に着手。現在はミディ胡蝶蘭の生産を柱に、花きの加工、柑橘
栽培を行っており、新たにバナビーンズ生産にも取り組む。

1 現状及び相談内容

後継者が就農して様々な作業ができるようになり、また経営の多角化が進展してきたことから法人化の検討に着手した。

法人化は以前から考えていたが、**法人化のメリットや負担、法人設立までの手続きをはじめ、特に税制に関する不安があった**ため、平成30年8月に相談があった。

2 支援内容

税理士の派遣による**税制面の課題解決**や、社会保険労務士による**労働保険・社会保険の概要及び就業規則の策定の必要性の助言**を行い、**具体的な就業規則の作成支援**を実施した。

また、随時、県の普及指導員が**地域段階でのきめ細やかな経営アドバイス**に当たった。

3 人材の確保・育成に資する取組

■ 休憩スペース等の環境整備

以前は、ハウス内に休憩場所を設けていたが、**従業員が休憩できるスペースと外国人技能実習生の宿舍及び事務室を兼ねた建物を新設し、より働きやすい環境を整備**した。

■ スキルマップを活用した人事評価の導入

法人化以降、個々のスキルの到達段階や、チャレンジしてみたい作業などを**従業員自らが評価するスキルマップを作成し、それを踏まえた面談を実施**した。

能力にあった給与の支給、作業分担の見直しなどを図り、**従業員の仕事に対する満足度の向上**に努めている。

また、**作業分担の見直し**が業務改善にも役立っており、**少ない人数で効率よく作業できるようになり、売上も伸びたことから、今年3%の賃金アップ**も行った。



母の日にも人気のオリジナル商品

■ 障がい者就労支援施設からの受け入れ

現在、3名の**障がい者の就労支援**を行っており、それぞれの適性に合った作業に従事している。

地域では働く場が限られており、彼らが自分で収入を得て、自立していける一助になればと、今後も継続した支援を行っていきたいと考えている。

■ 福利厚生充実や研修等の実施

就業規則を定めたことで、**有休、代休等の取得ができる体制を整備**したほか、**繁忙期以外は定時退社**できるようになった。また、**定期的に県外花き市場などの視察研修を実施**している。



管理作業を行う中川氏



出荷を待つ胡蝶蘭

今後の意気込み

法人化して以降、市場や消費者からの信頼も厚くなったと感じます。これから、さらに経営を発展させ、地域農業の担い手として頑張っていきたい。

専属スタッフ所感

現在も、顧問税理士や社労士の助言を得ながら、安定した農業経営を展開されている。後継者候補もおり、今後も地域農業の発展に貢献してほしい。